

## ② 自費診療（治療費用の例）

### 【例 1】自然周期 採卵数 1 個 体外受精法 新鮮分割胚移植

治療内容		費用（円）
薬剤・ホルモン検査・超音波		30,000~50,000
①採卵	採卵基本料	40,000
	採卵数	1 個
②受精操作	体外受精（個数にかかわらず）	52,500
③受精卵培養	培養個数	1 個
④胚移植	新鮮胚移植	97,500
小計①~④		276,250
合計		306,250~326,250

### 【例 2】刺激周期 採卵数 10 個 スプリット法（体外受精 5 個+顕微授精 5 個）全胚凍結（胚盤胞 3 個）

治療内容		費用（円）
薬剤・ホルモン検査・超音波		50,000~100,000
①採卵	採卵基本料	40,000
	採卵数	10 個
②受精操作	スプリット加算（個数にかかわらず）	26,250
	顕微授精	2~5 個
③受精卵培養	培養個数	10 個以上
④胚盤胞培養加算	培養個数	10 個以上
⑤胚凍結保存	凍結個数	3 個
小計①~⑤		497,500
合計		475,000~597,500

### 【例 3】凍結融解胚移植周期 胚盤胞 1 個移植

治療内容	費用（円）
薬剤・ホルモン検査・超音波	10,000~50,000
融解胚移植	156,000
アシステッドハッチング	12,500
合計	178,500~218,500

※麻酔は別途費用がかかります。

※43 歳以上の方は、採卵のみ一律 3 万円減額します。

※上限金額は 660,000 円です。

※費用例は現時点でのものであり、今後改訂の可能性がありますのでご了承ください。

※妊娠継続にて分娩機関への転院時、生殖補助医療技術成果料（110,000 円）が必要です。

#### ＊《生殖補助医技術成果料（110,000 円）》

自費で移植した場合にお支払いいただきます。

※妊娠 9 週未満の自己都合卒業の場合も成果料をお支払いいただきます。